

News Release

2016年1月7日
マルホ株式会社

報道関係各位

キノロン系外用抗菌剤「ゼビアックス[®]ローション 2%」 新発売のお知らせ

マルホ株式会社(本社:大阪府大阪市北区、代表取締役社長:高木幸一、以下、マルホ)はキノロン系外用抗菌剤「ゼビアックス[®]ローション 2%」(一般名:オゼノキサシン、以下、ゼビアックス)を本日、新発売いたしました。

ゼビアックスは、富山化学工業株式会社によって創製されたキノロン系化合物であるオゼノキサシンを有効成分とする外用抗菌剤です。オゼノキサシンは、ブドウ球菌属やアクネ菌に対して高い抗菌活性を示すことから、表在性皮膚感染症およびざ瘡(化膿性炎症を伴うもの)の新たな治療選択肢となる薬剤です。特にざ瘡では、すでに販売を行っているペピオ[®]ゲル2.5%およびファロム[®]錠150mg・ファロム[®]錠200mgにゼビアックスが加わることで、医療現場に症状・病態に応じたきめ細やかな治療提案ができるものと期待しております。

皮膚科学領域に特化するマルホは、ゼビアックスの発売ならびに適正使用の推進を通じて、表在性皮膚感染症およびざ瘡に悩む患者さんに貢献できるよう取り組んでまいります。

「ゼビアックス[®]ローション 2%」の製品概要

一般名	オゼノキサシン
成分・含量	1g中、オゼノキサシン 20mg含有
性状	無色～黄色澄明のローション剤
効能・効果	<適応菌種>オゼノキサシンに感性のブドウ球菌属、アクネ菌 <適応症>表在性皮膚感染症、ざ瘡(化膿性炎症を伴うもの)
用法・用量	本剤の適量を1日1回、患部に塗布する。なお、ざ瘡に対しては洗顔後、患部に塗布する。
包装	10g×10本
薬価	1gあたり82.20円
製造販売承認日	2015年9月28日
薬価収載日	2015年11月26日
発売日	2016年1月7日
製造販売	マルホ株式会社

以上



表在性皮膚感染症について

黄色ブドウ球菌をはじめとする細菌が毛穴や傷に侵入し、炎症をおこす皮膚疾患です。毛瘡(かみそり負け)、化膿性汗孔周囲炎、伝染性膿痂疹(とびひ)、毛嚢炎、毛包炎などを総じて表在性皮膚感染症といえます。

ざ瘡について

一般に「にきび」といわれる皮膚疾患です。ホルモンの影響などで皮脂分泌が活発になることにより、毛穴に皮脂がつまり、毛嚢(もうのう)・脂腺に炎症を生じます。皮脂が毛穴に詰まり面皰(めんぼう)と呼ばれる状態になり、面皰の中でざ瘡桿菌(アクネ菌)が増殖して炎症を起こすと赤く腫れたり、膿を持ったりします。

マルホのざ瘡治療への取り組み

マルホは尋常性ざ瘡治療剤「ベピオ[®]ゲル2.5%」(一般名:過酸化ベンゾイル)のほか、化膿性炎症を伴うざ瘡等の治療における内服抗菌剤として、経口用ペネム系抗生物質製剤「ファロム[®]錠150mg・ファロム[®]錠200mg」(一般名:ファロペナムナトリウム水和物)を製造販売しています。

尋常性ざ瘡に悩む患者さんへの情報提供サイト(www.maruho.co.jp/kanja/nikibi)を運営しています。

マルホ株式会社について

マルホ株式会社は大阪市北区に本社を置く、医療用医薬品の研究・開発・製造・販売を行う製薬企業です。創業は1915年、従業員数は1,335人(2015年9月末)です。2015年9月期の売上高は670億円でした。“Excellence in Dermatology”を長期ビジョンとして掲げ、皮膚科学領域での卓越した貢献を目指しています。

マルホ株式会社についての詳細はwww.maruho.co.jpをご覧ください。

本件に関する問い合わせ先

マルホ株式会社 広報部

西尾健

Tel: 06-6371-8831 Fax: 06-6376-1724

Email: kouhou@mii.maruho.co.jp